【差し交す陽光と息吹】

（公社）日本建築家協会東北支部秋田地域会
会長　西方　里見

「自然の形を家の中で再現する」の指向・志向が素敵だし、それが空間・家になっている。
よく考えられている。

住宅は使い方の機能的なもの、構造的なもの、感覚的なものの他に建知物理的なものがある。
熱や水蒸気の流れなどである。

「差し交わす陽光と息吹」の家では「日光は上から下へ」と「風は下から上へ」と
「暖かい空気が家中をあたため」がそうであり、
自然の摂理を捉えている。
「どの季節も快適に生活するために工夫しなければならない」はそうであり、
秋田県の場合は冬の寒さを住宅から取り除けば天国である。
それには日射を取り入れるだけではなく、熱を逃さない家を考えましょう。